

平成 1 8 年度

県立病院事業会計決算（見込み）の概要

平成 1 9 年 8 月

## 平成18年度決算(見込み) について

### 1. 病院事業全体

#### ① 収支

(単位：百万円、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(実績比)	増減率
<b>病院事業収益</b>	<b>25,605</b>	<b>25,936</b>	<b>▲ 331</b>	<b>▲ 1.3</b>	<b>26,138</b>	<b>▲ 532</b>	<b>▲ 2.0</b>
<b>医業収益</b>	<b>21,827</b>	<b>22,253</b>	<b>▲ 425</b>	<b>▲ 1.9</b>	<b>22,187</b>	<b>▲ 359</b>	<b>▲ 1.6</b>
入院収益	16,971	17,205	▲ 234	▲ 1.4	17,080	▲ 109	▲ 0.6
外来収益	3,753	3,892	▲ 139	▲ 3.6	4,114	▲ 361	▲ 8.8
一般会計繰入金	758	759	▲ 0	▲ 0.1	596	163	27.3
その他	345	397	▲ 52	▲ 13.2	397	▲ 52	▲ 13.1
<b>医業外収益</b>	<b>3,778</b>	<b>3,684</b>	<b>95</b>	<b>2.6</b>	<b>3,951</b>	<b>▲ 173</b>	<b>▲ 4.4</b>
一般会計繰入金	3,615	3,615	0	0.0	3,878	▲ 263	▲ 6.8
その他	163	69	95	138.1	73	90	124.3
<b>病院事業費用</b>	<b>27,317</b>	<b>28,269</b>	<b>▲ 952</b>	<b>▲ 3.4</b>	<b>29,237</b>	<b>▲ 1,920</b>	<b>▲ 6.6</b>
<b>医業費用</b>	<b>25,487</b>	<b>26,374</b>	<b>▲ 887</b>	<b>▲ 3.4</b>	<b>27,396</b>	<b>▲ 1,909</b>	<b>▲ 7.0</b>
給与費	12,197	12,467	▲ 271	▲ 2.2	14,224	▲ 2,027	▲ 14.3
材料費	6,526	6,697	▲ 171	▲ 2.6	6,869	▲ 343	▲ 5.0
(うち医療材料費)	6,312	6,467	▲ 155	▲ 2.4	6,641	▲ 329	▲ 5.0
経費	4,038	4,483	▲ 446	▲ 9.9	3,692	345	9.4
減価償却費	2,581	2,587	▲ 6	▲ 0.2	2,490	92	3.7
その他費用	145	139	6	4.1	121	23	19.3
<b>医業外費用</b>	<b>1,831</b>	<b>1,895</b>	<b>▲ 65</b>	<b>▲ 3.4</b>	<b>1,841</b>	<b>▲ 11</b>	<b>▲ 0.6</b>
支払利息	1,168	1,206	▲ 38	▲ 3.2	1,211	▲ 43	▲ 3.6
その他	663	690	▲ 26	▲ 3.8	631	33	5.2
<b>収支差</b>	<b>▲ 1,712</b>	<b>▲ 2,333</b>	<b>621</b>	<b>—</b>	<b>▲ 3,099</b>	<b>1,387</b>	<b>—</b>

(償却前利益)

(1,077)

(▲ 447)

(1,525)

#### ② 患者数

(単位：人、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(実績比)	増減率
<b>延入院患者数</b>	<b>402,667</b>	<b>432,160</b>	<b>▲ 29,493</b>	<b>▲ 6.8</b>	<b>428,016</b>	<b>▲ 25,349</b>	<b>▲ 5.9</b>
宮崎病院	161,413	169,360	▲ 7,947	▲ 4.7	160,496	917	0.6
延岡病院	139,604	147,825	▲ 8,221	▲ 5.6	145,405	▲ 5,801	▲ 4.0
日南病院	88,208	94,900	▲ 6,692	▲ 7.1	99,155	▲ 10,947	▲ 11.0
富養園	13,442	20,075	▲ 6,633	▲ 33.0	22,960	▲ 9,518	▲ 41.5
<b>延外来患者数</b>	<b>402,854</b>	<b>482,160</b>	<b>▲ 79,306</b>	<b>▲ 16.4</b>	<b>493,535</b>	<b>▲ 90,681</b>	<b>▲ 18.4</b>
宮崎病院	154,651	171,500	▲ 16,849	▲ 9.8	187,825	▲ 33,174	▲ 17.7
延岡病院	115,841	151,900	▲ 36,059	▲ 23.7	148,375	▲ 32,534	▲ 21.9
日南病院	117,725	142,100	▲ 24,375	▲ 17.2	140,678	▲ 22,953	▲ 16.3
富養園	14,637	16,660	▲ 2,023	▲ 12.1	16,657	▲ 2,020	▲ 12.1

### ③ 特記事項（病院事業全体）

病院事業全体としての事業収支の赤字は、前年度より大幅に圧縮  
中期経営計画の初年度目標を大きく上回る改善を達成

- ・ 収支 17億12百万円の純損失（計画比 6億21百万円の改善）  
（前年度比 13億87百万円の改善）

#### ◎単年度収支黒字の病院は、平成9年度以来9年ぶり

宮崎病院が昨年度8億29百万円の赤字から今回は67百万円の黒字へと  
大幅に収支改善（前年度比 8億96百万円の改善）

#### ◎減価償却前の収支（償却前利益）黒字は、3年ぶり

10億77百万円の償却前利益（H17 ▲4億47百万円）

病院事業収益は、入院・外来収益の減少により、計画と比較し  
3億31百万円（前年度比5億32百万円）減少

<主な増減要因>

- ・ 入院収益の減少（計画比 ▲2億34百万円）  
（前年度比 ▲1億9百万円）
- ・ 外来収益の減少（計画比 ▲1億39百万円）  
（前年度比 ▲3億61百万円）

病院事業費用は、給与費の減少等により、計画と比較し  
9億52百万円（前年度比19億20百万円）減少

<主な増減要因>

- ・ 給与費の減少（計画比 ▲2億71百万円）  
（前年度比 ▲20億27百万円）  
※ 退職金 ▲8億46百万円、現業職員の減 ▲7億84百万円
- ・ 材料費の減少（計画比 ▲1億71百万円）  
（前年度比 ▲3億43百万円）
- ・ 経費の減少（計画比 ▲4億46百万円）  
（前年度比 +3億45百万円）  
※ 現業業務の委託化+3億64百万円

## 2. 病院別

### (1) 宮崎病院

#### ① 収支

(単位：百万円、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(前年比)	増減率
<b>病院事業収益</b>	<b>10,778</b>	<b>10,090</b>	<b>688</b>	<b>6.8</b>	<b>9,878</b>	<b>900</b>	<b>9.1</b>
<b>医業収益</b>	<b>9,491</b>	<b>8,828</b>	<b>663</b>	<b>7.5</b>	<b>8,541</b>	<b>950</b>	<b>11.1</b>
入院収益	7,576	6,992	584	8.4	6,567	1,009	15.4
外来収益	1,496	1,409	87	6.2	1,605	▲ 109	▲ 6.8
一般会計繰入金	303	303	0	0.0	238	65	27.3
その他	116	124	▲ 8	▲ 6.4	131	▲ 15	▲ 11.8
<b>医業外収益</b>	<b>1,287</b>	<b>1,262</b>	<b>25</b>	<b>2.0</b>	<b>1,338</b>	<b>▲ 51</b>	<b>▲ 3.8</b>
一般会計繰入金	1,222	1,222	0	0.0	1,299	▲ 77	▲ 5.9
その他	64	40	25	62.9	38	26	68.8
<b>病院事業費用</b>	<b>10,711</b>	<b>10,711</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>	<b>10,707</b>	<b>4</b>	<b>0.0</b>
<b>医業費用</b>	<b>10,186</b>	<b>10,185</b>	<b>1</b>	<b>0.0</b>	<b>10,201</b>	<b>▲ 15</b>	<b>▲ 0.1</b>
給与費	4,747	4,877	▲ 130	▲ 2.7	5,330	▲ 582	▲ 10.9
材料費	2,898	2,631	267	10.2	2,645	253	9.5
(うち医療材料費)	2,811	2,538	273	10.7	2,558	253	9.9
経費	1,718	1,859	▲ 140	▲ 7.6	1,501	218	14.5
減価償却費	766	759	7	1.0	676	90	13.3
その他	56	60	▲ 4	▲ 6.1	49	7	14.0
<b>医業外費用</b>	<b>525</b>	<b>526</b>	<b>▲ 1</b>	<b>▲ 0.1</b>	<b>507</b>	<b>19</b>	<b>3.7</b>
支払利息	262	276	▲ 14	▲ 5.2	282	▲ 20	▲ 7.0
その他	264	250	14	5.5	225	38	17.0
<b>収支差</b>	<b>67</b>	<b>▲ 621</b>	<b>688</b>	<b>—</b>	<b>▲ 829</b>	<b>896</b>	<b>—</b>
(償却前利益)	(892)				(▲ 113)	(1,005)	

#### ② 経営指標

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率(%)	17年度実績	増減(前年比)	増減率(%)
1. 病床利用率 (%)	85.9	89.7	▲ 3.8	—	85.2	0.7	—
2. 平均在院日数 (日)	15.3	H22 17.0以下	▲ 1.7	—	15.6	▲ 0.3	—
3. 患者一日あたり診療収入(円)							
(1) 入院	46,936	41,283	5,653	13.7	40,914	6,022	14.7
(2) 外来	9,674	8,217	1,457	17.7	8,543	1,131	13.2
4. 医業収益に対する割合 (%)							
(1) 職員給与費	50.0	55.3	▲ 5.2	—	62.4	▲ 12.4	—
(2) 医療材料費	29.6	28.7	0.9	—	29.9	▲ 0.3	—
5. 経常収支比率 (%)	100.6	94.2	6.4	—	92.3	8.4	—

### ③ 特記事項

宮崎病院 ～ 67百万円の純利益（※平成9年度以来の単年度黒字）  
（対計画比 +6億88百万円、対前年度比 +8億96百万円）

#### 〔概要〕

○ 延患者数は、入院が若干増加、外来は大きく減少し、入院・外来ともに計画を下回ったが、7対1入院基本料の取得や高度医療の増加等に伴い、診療単価が計画を上回った。このため、計画に比べ

- ・ 入院収益 + 5億84百万円の増加
- ・ 外来収益 + 87百万円の増加

前年度比は、

- ・ 入院収益 + 10億9百万円の増加
- ・ 外来収益 ▲ 1億9百万円の減少

（参考）10,000点以上の手術件数 2,620件（H17年度）→ 2,830件（H18年度）

○ 調理給食、看護補助などの現業業務の委託化等（＝現業職員の削減）、退職給与金の減少により、給与費が減少した。

- ・ 計画比 ▲ 1億30百万円
- ・ 前年度比 ▲ 5億82百万円

（参考）現業職員の削減 53名、看護師の増員 10名（中途異動）  
退職者数（H17 35人 → H18 25人）

○ がん患者や重症患者の増による薬品費増に伴い、材料費が増加した。

- ・ 計画比 + 2億67百万円
- ・ 前年度比 + 2億53百万円

○ 現業業務の委託化等に伴い、前年度比で経費（主に委託費）が増加した。

- ・ 計画比 ▲ 1億40百万円
- ・ 前年度比 + 2億18百万円

#### 〔診療機能の見直し等〕

○ 7対1看護体制の導入（11月）

一層質の高い看護の提供と収益の確保を図るため、7対1看護体制を11月から導入した。

○ がん治療センターの整備（平成19年1月開設）

質の高いがん治療を提供するため、宮崎病院8階をがん治療センターとして整備（外科系46床（8階東）、内科系44床（8階西））した。

(2) 延岡病院

① 収支

(単位：百万円、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(前年比)	増減率
病院事業収益	8,960	9,562	▲ 602	▲ 6.3	9,844	▲ 884	▲ 9.0
医業収益	7,788	8,445	▲ 657	▲ 7.8	8,622	▲ 834	▲ 9.7
入院収益	6,250	6,753	▲ 503	▲ 7.4	7,021	▲ 771	▲ 11.0
外来収益	1,137	1,278	▲ 141	▲ 11.1	1,282	▲ 145	▲ 11.3
一般会計繰入金	271	271	0	0.0	174	97	55.9
その他	131	143	▲ 12	▲ 8.7	146	▲ 15	▲ 10.4
医業外収益	1,172	1,117	54	4.9	1,222	▲ 50	▲ 4.1
一般会計繰入金	1,097	1,097	0	0.0	1,200	▲ 104	▲ 8.6
その他	75	21	54	264.5	22	53	247.9
病院事業費用	9,665	10,054	▲ 389	▲ 3.9	10,254	▲ 589	▲ 5.7
医業費用	8,864	9,210	▲ 346	▲ 3.8	9,427	▲ 563	▲ 6.0
給与費	4,030	3,932	97	2.5	4,229	▲ 200	▲ 4.7
材料費	2,478	2,828	▲ 349	▲ 12.3	2,975	▲ 497	▲ 16.7
(うち医療材料費)	2,408	2,753	▲ 345	▲ 12.5	2,902	▲ 494	▲ 17.0
経費	1,263	1,366	▲ 102	▲ 7.5	1,168	95	8.1
減価償却費	1,038	1,042	▲ 4	▲ 0.4	1,010	27	2.7
その他	55	43	12	28.9	44	11	24.3
医業外費用	801	844	▲ 43	▲ 5.1	827	▲ 26	▲ 3.1
支払利息	558	573	▲ 14	▲ 2.5	573	▲ 15	▲ 2.6
その他	243	271	▲ 28	▲ 10.5	254	▲ 11	▲ 4.3
収支差	▲ 705	▲ 491	▲ 213	—	▲ 410	▲ 295	—

(償却前利益)

(420)

(673) (▲ 253)

※医業外収益のその他には特別利益(31百万円)を含む。

② 経営指標

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率(%)	17年度実績	増減(前年比)	増減率(%)
1. 病床利用率(%)	83.1	88.0	▲ 4.9	—	86.6	▲ 3.5	—
2. 平均在院日数(日)	14.6	H22 14.0以下	0.6	—	14.7	▲ 0.1	—
3. 患者一日あたり診療収入(円)							
(1) 入院	44,772	45,683	▲ 911	▲ 2.0	48,288	▲ 3,516	▲ 7.3
(2) 外来	9,814	8,415	1,399	16.6	8,638	1,176	13.6
4. 医業収益に対する割合(%)							
(1) 職員給与費	51.7	46.6	5.2	—	49.1	2.7	—
(2) 医療材料費	30.9	32.6	▲ 1.7	—	33.7	▲ 2.7	—
5. 経常収支比率(%)	92.4	95.1	▲ 2.7	—	96.0	▲ 3.6	—

### ③ 特記事項

延岡病院 ～ 7億5百万円の純損失  
(対計画比 ▲2億13百万円、対前年度比 ▲2億95百万円)

#### 〔概要〕

○ 整形外科・心臓血管外科の医師の交替及び眼科の休診などにより、延患者数は、入院・外来ともに、計画及び前年度を下回り、また、入院の診療単価が計画を下回った。このため、計画に比べ、

- ・ 入院収益 ～ ▲5億 3百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲1億4 1百万円

また、前年度比においても、ともに減少した。

- ・ 入院収益 ～ ▲7億7 1百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲1億4 5百万円

○ 7対1看護体制に向けての年度中途の看護師の異動（増員）に伴い、計画比では、給与費が増加したが、現業業務の委託化等（＝現業職員の削減）、退職給与金の減少により、前年度比では給与費が減少した。

- ・ 計画比 + 9 7百万円
- ・ 前年度比 ▲2億円

(参考) 現業職員の削減 3 1名、看護師の増員 1 0名（中途異動）  
退職者数（H17 3 7人 → H18 3 3人）

○ 患者数や手術件数の減少に伴い、材料費が減少した。

- ・ 計画比 ▲3億4 9百万円
- ・ 前年度比 ▲4億9 7百万円

(参考) 手術件数 7,186件（H17年度）→ 5,664件（H18年度）

○ 現業業務の委託化等に伴い、前年度比では経費（主に委託費）が増加した。

- ・ 計画比 ▲1億 2百万円
- ・ 前年度比 + 9 5百万円

#### 〔診療機能の見直し等〕

○ 地域医療支援病院の体制整備（1 1月）

県北地域の医療水準の維持向上を図り、医療連携の要として、その役割を十分果たしていくため、1 1月に地域医療支援病院として承認を受けた。

○ 7対1看護体制の導入（1 2月）

一層質の高い看護の提供と収益の確保を図るため、7対1看護体制を1 2月から導入した。

## (3) 日南病院

## ① 収支

(単位：百万円、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(前年比)	増減率
病院事業収益	5,015	5,322	▲ 307	▲ 5.8	5,356	▲ 341	▲ 6.4
医業収益	4,173	4,491	▲ 317	▲ 7.1	4,508	▲ 335	▲ 7.4
入院収益	2,959	3,189	▲ 231	▲ 7.2	3,182	▲ 224	▲ 7.0
外来収益	959	1,013	▲ 54	▲ 5.4	1,041	▲ 82	▲ 7.9
一般会計繰入金	160	160	0	0.0	169	▲ 9	▲ 5.1
その他	96	128	▲ 32	▲ 25.2	116	▲ 20	▲ 17.5
医業外収益	841	831	10	1.2	848	▲ 7	▲ 0.8
一般会計繰入金	824	824	0	0.0	836	▲ 12	▲ 1.4
その他	18	7	10	137.2	12	5	42.2
病院事業費用	5,750	6,192	▲ 442	▲ 7.1	6,218	▲ 468	▲ 7.5
医業費用	5,261	5,686	▲ 424	▲ 7.5	5,726	▲ 465	▲ 8.1
給与費	2,514	2,709	▲ 195	▲ 7.2	2,904	▲ 390	▲ 13.4
材料費	1,053	1,151	▲ 98	▲ 8.5	1,134	▲ 82	▲ 7.2
(うち医療材料費)	1,008	1,103	▲ 96	▲ 8.7	1,085	▲ 77	▲ 7.1
経費	923	1,046	▲ 122	▲ 11.7	897	27	3.0
減価償却費	740	749	▲ 9	▲ 1.2	768	▲ 28	▲ 3.6
その他	31	31	▲ 0	▲ 0.0	23	8	34.6
医業外費用	489	506	▲ 17	▲ 3.4	492	▲ 3	▲ 0.6
支払利息	346	356	▲ 9	▲ 2.6	355	▲ 9	▲ 2.4
その他	143	151	▲ 8	▲ 5.2	137	6	4.2
収支差	▲ 735	▲ 870	135	—	▲ 862	126	—
(償却前利益)	(63)				(▲ 47)	(109)	

## ② 経営指標

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率(%)	17年度実績	増減(前年比)	増減率(%)
1. 病床利用率(%)	79.1	92.9	▲ 13.8	—	82.3	▲ 3.2	—
2. 平均在院日数(日)	17.6	H22 19.0以下	▲ 1.4	—	20.0	▲ 2.4	—
3. 患者一日あたり診療収入(円)							
(1) 入院	33,541	33,605	▲ 64	▲ 0.2	32,092	1,449	4.5
(2) 外来	8,143	7,128	1,015	14.2	7,399	744	10.1
4. 医業収益に対する割合(%)							
(1) 職員給与費	60.2	60.3	▲ 0.1	—	64.4	▲ 4.2	—
(2) 医療材料費	24.1	24.6	▲ 0.4	—	24.1	0.1	—
5. 経常収支比率(%)	87.2	85.9	1.3	—	86.1	1.1	—



### ③ 特記事項

日南病院 ～ 7億35百万円の純損失  
(対計画比 +1億35百万円、対前年度比 +1億26百万円)

#### 〔概要〕

○ 延患者数は、入院・外来ともに、計画及び前年度を下回り、また、入院の診療単価が計画を下回った。このため、計画に比べ、

- ・ 入院収益 ～ ▲2億31百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲54百万円

また、前年度比においても、ともに減少した。

- ・ 入院収益 ～ ▲2億24百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲82百万円

○ 現業業務の委託化等（＝現業職員の削減）、病棟再編に伴う看護師の削減、退職給与金の減少により、給与費が減少した。

- ・ 計画比 ▲1億95百万円
- ・ 前年度比 ▲3億90百万円

(参考) 現業職員の削減 28名、看護師の削減 10名（中途異動）  
退職者数（H17 26人 → H18 18人）

○ 患者数や手術件数の減少に伴い、材料費が減少した。

- ・ 計画比 ▲98百万円
- ・ 前年度比 ▲82百万円

(参考) 手術件数 3,697件（H17年度）→ 3,253件（H18年度）

○ 現業業務の委託化等に伴い、前年度比で経費（主に委託費）が増加した。

- ・ 計画比 ▲1億22百万円
- ・ 前年度比 +27百万円

#### 〔診療機能の見直し等〕

○ 7対1看護体制の導入（10月）

一層質の高い看護の提供と収益の確保を図るため、7対1看護体制を10月から導入した。

○ 病棟再編の実施（10月）

入院患者数の減少を踏まえ、経営効率化の観点から10月に病棟再編を実施し、1病棟（49床）削減した。

## (4) 富養園

## ① 収支

(単位：百万円、%)

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率	17年度実績	増減(前年比)	増減率
病院事業収益	852	962	▲ 110	▲ 11.4	1,059	▲ 206	▲ 19.5
医業収益	374	489	▲ 115	▲ 23.5	515	▲ 141	▲ 27.4
入院収益	186	271	▲ 85	▲ 31.3	310	▲ 124	▲ 39.9
外来収益	162	192	▲ 30	▲ 15.7	187	▲ 25	▲ 13.6
一般会計繰入金	24	25	▲ 0	▲ 1.9	15	9	60.7
その他	2	2	0	9.9	3	▲ 1	▲ 30.0
医業外収益	478	473	5	1.1	544	▲ 65	▲ 12.0
一般会計繰入金	472	472	0	0.0	543	▲ 71	▲ 13.0
その他	6	1	5	511.8	1	5	767.3
病院事業費用	1,191	1,313	▲ 122	▲ 9.3	2,058	▲ 866	▲ 42.1
医業費用	1,176	1,294	▲ 118	▲ 9.1	2,042	▲ 866	▲ 42.4
給与費	906	948	▲ 43	▲ 4.5	1,761	▲ 855	▲ 48.6
材料費	97	88	9	10.0	114	▲ 17	▲ 15.1
(うち医療材料費)	86	73	13	17.4	97	▲ 11	▲ 11.4
経費	133	213	▲ 80	▲ 37.7	126	6	4.9
減価償却費	38	38	▲ 0	▲ 1.1	35	3	7.6
その他	3	6	▲ 3	▲ 47.1	5	▲ 2	▲ 39.2
医業外費用	15	19	▲ 4	▲ 21.1	16	▲ 1	▲ 4.1
支払利息	1	1	▲ 0	▲ 15.9	1	▲ 0	▲ 11.5
その他	14	18	▲ 4	▲ 21.4	15	▲ 1	▲ 3.6
収支差	▲ 339	▲ 351	12	—	▲ 999	660	—
(償却前利益)	(▲ 297)				(▲ 960)	(663)	

## ② 経営指標

区 分	18年度実績	18年度計画	増減(計画比)	増減率(%)	17年度実績	増減(前年比)	増減率(%)
1. 病床利用率(%)	40.2	53.9	▲ 13.7	—	34.3	5.9	—
2. 平均在院日数(日)	102.2	H22 71.0以下	31.2	—	108.8	▲ 6.6	—
3. 患者一日あたり診療収入(円)							
(1) 入院	13,852	13,500	352	2.6	13,501	351	2.6
(2) 外来	11,039	11,500	▲ 461	▲ 4.0	11,227	▲ 188	▲ 1.7
4. 医業収益に対する割合(%)							
(1) 職員給与費	242.1	193.9	48.2	—	341.8	▲ 99.8	—
(2) 医療材料費	22.9	14.9	8.0	—	18.8	4.1	—
5. 経常収支比率(%)	71.6	73.3	▲ 1.7	—	51.5	20.1	—

### ③ 特記事項

富養園 ～ 3億39百万円の純損失  
 (対計画比 +12百万円、対前年度比 +6億60百万円)

#### 〔概要〕

○ 延患者数は、入院・外来ともに、計画及び前年度を下回った。

このため、計画に比べ、

- ・ 入院収益 ～ ▲ 85百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲ 30百万円

また、前年度比においても、ともに減少した。

- ・ 入院収益 ～ ▲1億24百万円
- ・ 外来収益 ～ ▲ 25百万円

(参考) 患者数減少の背景

\* 長期入院患者の社会復帰促進、新たな病院（こころの医療センター）への円滑な移行を図るための転・退院の促進に伴う患者数の減少

\* 病棟削減

※ 現員数は各月1日現在

	H17.3	H17.4	H17.10	H18.4	H18.10	H19.4
病棟数	6	5	4	3	2	1
病床数	268	208	159	102	81	59
看護師数	102	91	87	57	48	29

(参考) 児童思春期の専門医の退職に伴い、平成19年4月小児病棟を休止

○ 現業業務の委託化等（＝現業職員の削減）、病棟再編に伴う看護師の削減、退職給与金の減少などにより、給与費が減少した。

- ・ 計画比 ▲43百万円
- ・ 前年度比 ▲8億55百万円

(参考) 現業職員の削減 17名、看護師の削減 39名（H18.10前年同月比）  
 退職者数（H17 19人 → H18 7人）

○ 現業業務の委託化等に伴い、前年度比で経費（主に委託費）が増加した。

- ・ 計画比 ▲ 80百万円
- ・ 前年度比 +6百万円

#### 〔診療機能の見直し等〕

○ 病棟再編の実施

（4月） 成人の1病棟（57床）を削減した。

（10月） 成人の2つの病棟を1つに統合（21床削減）した。